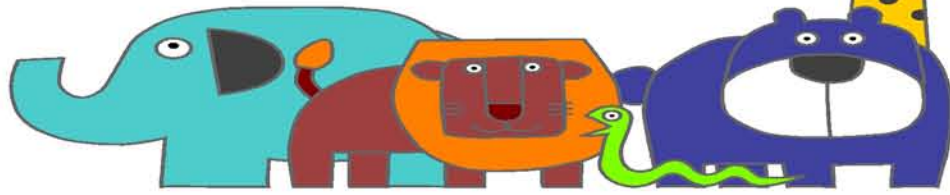


今後本照寺へのメール通信は以下でお願いいたします。 honshou49@i.softbank.jp

また院首（先代）は電話に出ませんので留守番電話となることが多くなっています。何とぞご了承ください。

第16回 一泊お山しゅぎょう

今年は8月8日（木）から9日（金）の2日間で行います。昨年同様に本照寺ホームページの参加要項にてお申し込みください。待ってま〜す！（9日昼「ソーメンゆで」準備できる方募集！）



日蓮宗 常栄山 本照寺だより

第51号 厚木市下古沢133 TEL・046-247-1156 FAX・046-247-1156 振替・0230-7-35749 (加入者名・本照寺) 発行所 本照寺・須藤教裕 携帯090-9151-6438

日蓮宗総本山 身延山久遠寺へ参拝

宿坊・お寺へ泊まります



4月20（土） 21（日）、1泊2日にて山梨県・身延山久遠寺へ参拝しました。

大型バスにてゆつたり余裕にて「身延大会」へ参加。2日目の帰路は恒例となりました「富士川サービスエリア」「沼津港」へ立ち寄り、おいしい寿司を食べお土産もどっさり！心癒される2日間となりました。■次に参加者を紹介します。長澤保彦・

朝の詩 八月六日 原爆資料館 佐々木直 69 一瞬に命が焼かれた 数十万人のうめき声 溶ける満員電車 累々たる遺体 横たわる遺体 虚空ををつかむ手

雲 清水蒸子 57 煙になった 父さんが 青い空へ 真つ黒にふくれた腹 消し炭のような足 天を射るような眼 しっかりと懐に抱いて眠る母子 母よ 今も あの子と一緒にですか

やさしい算数 無名 ラジオから流れる言葉 十たす たすける ひきうける 一ひく ひきうける

離婚以来、皆さんがご心配くださり誠に有り難く思っています。ですが食事も心配ありませんし、来年から長男が跡を継ぐことになりました。一人前には2、3年はかかることでしょうか。長男（29）は結婚して、4月から夫婦で海老名に住んでいます。



本照寺 檀家様 「ご埋葬」は イシックスにお任せ下さい 埋葬料 10,000円(税込) 清掃・拜石・石・香炉交換 0120-011140

お盆 お施餓鬼大法要 毎年8月16日、本照寺では「お施餓鬼供養会」としてご先祖供養のため大法要を執り行っております。午後2時から3時30分頃まで、卒塔婆を建てて住職が施主のお名前

と法号をお一人ずつ読み上げ、6人の僧侶と共にご供養申し上げます。年一度の供養会ですので申し込まれる方は本堂にて共々にご供養をいたしましょう。■特に新盆を迎えられる方は出席のもとご供養いたしたいものです。卒塔婆申込みご希望の方は次を参考にしてください。▼世話人さんのいる地域の方は、例年通り世話人さんを通して申し込みください。▼「金額」に申込金額を書き入れ、郵便局へお持ちください。▼「一霊位ご供養・卒塔婆一本」に対し、4千円となっております（お施餓鬼の卒塔婆にはお布施も含まれます）。▼本年も新盆を迎えられる家、限定となりますが、お棚経（たなぎょう）に伺います（例年お棚経を回っていた地域に限りませんが、その他の地域でご希望の方はご連絡ください）。

気になっちゃう... 5年前からスポーツジムへ通っていますが、少し気になることが... (自転車6割。車3割。バス1割にて通っています)。その① 私は大体、午後5時〜6時ころに行くのですが、時として午前10時に行く。すると、あることが分かってきます。そう、一日中ジムにいる人が結構いるのです。つまり毎日、一日中ジムなのです。昼食も弁当持参です。何とも平和？ ですが、健康志向？もここまでくると如何なものかと、思います(きつと時間を持て余しているのでしょうか)。しかし、そもそも健康とは人生を送るための手段であり、人生の目的が健康であってはなりませんよ。更に言えば、なぜ健康が必要かと言え、それは「他人のためになる」ためであり、そして「社会のためになる」ためでありましょう。「.....毎日ジム？ そんな、何の生産性もなく、健康がすべてって、あなたの人生一体なに？健康、食生活？」などと、つい思ってしまう。 (実は、医療費削減にはとても役立っています...) その② 4階には着替えのロッカー室があり、5階のジム機械で体を鍛えたりヨガやダンスなどで運動をするのですが、その1階分の上り下りを階段でなくエレベーターを使う人が多い。私は当初、「足の不自由な方が使うもの」と思っていたが、違いました。老いも若きも、男も女も、使う(女性がが多い)。なぜ？ 運動をしにここへ来ているのでしょうか...? 理解に苦しむとはこのこと(やはり時間を持て余している...)。3・11の節電時も平気で使い、2割? はエレベーター派...ま、その他ありますが些事はこの辺で止めておきましょう(笑)

NHK ラジオ深夜便

ラジオ深夜便・平成19年度・第2回「心のエッセー」。テーマ「忘れられない思い出、心に残る言葉」。応募総数1184編。応募者平均年齢71歳（最年少29歳 最年長97歳）。大賞作品として3編が選ばれましたが、その一編をここに紹介します。

「母ちゃんは、温ったかい」

赤枝郁郎（あかえだ いくろう 岡山市83歳）

こころのエッセー

かあちゃん

ボクの母ちゃんは、ボクが2歳の時死んだ。だからボクは、母ちゃんの顔を知らない。

次の母ちゃんが来た。すると今度は、父ちゃんが死んだ。母ちゃんは、どこにもいかないで、ずっとボクのところの居てくれた。

やっぱり母ちゃんは、温ったかい

母ちゃん

母ちゃん、母ちゃんはボクが冷たいご飯の上に、ちぎったふかし芋と菜っ葉の潰け物をのせ、それに熱い

母ちゃん、寒い冬の日だった。ボクが、かじかんだ手をこすってベソをかいていたら、

「ここにを入れてみ。あつたけーぞ」と、懐の中に入れてくれた。

母ちゃん、母ちゃんは魚を食べるとき、決まってボクに頭の方をくれた。

「お前は男の子だから、頭の方を食べにやあ。尻尾になつちやあ、アカン」

「でも尻尾の方がむしりようて食べええがな」と言うたら、

「横着言つたらアカン、ゆつくり、ほじくって食べてみい。頭の方が、美味しいところが沢山ある」

小さな頬身（ほほみ）のあるところも教えてくれた。目の周りにも蕩（とろ）けるような美味しいところのあるところも教えてくれた。ボクは魚省（むしり）の名人になった。今でもボクの平らげた魚のあとには、猫のしやぶるところもない。

母ちゃん、母ちゃんはボクの好物を、よく知っていた。枝豆の季節になると、ボクが言わなくても黙ってザルいっぱい湯がいてくれた。塩加減もボクの好み

お茶をかけて食べるのが好きだとよく知っていた。

時々食卓にしつらえ、「こりやあお前、犬のワンゴ飯じゃがな」と笑っていた。

母ちゃん、母ちゃんはいつも早起きして、おどきさん（かまど）の前でご飯を炊いていた。

薪（たきぎ）を燃やしつけるのは大変で、火吹き竹を吹きながら、煙で涙をこぼしていた。やがて大きな木の蓋（ふた）の間から、あぶくが吹き出してくる。母ちゃんは、いつも白い

……ボクの胸をせつせつと打つ

母は……

この母は、ボクの本当の母ではない。父との結婚生活も、2、3年に過ぎなかつた。

まだ32、33歳の若さであった。再婚もできる歳だ。それなのに、どこにもいかず、ボクのために生涯を過ごしてくれた。ボクは母を慕うあまり、これは当たり前前のことと思っていた。

しかし、今にして思えば、淋（さび）しかったろう。いま、ボクの胸を切々と打つ。そのボクも、今年84歳を迎える。

ボクはいまでも、あのおにぎりに母ちゃんの指の跡のついていていたのを覚えていた。

その母ちゃんが、ある日突然、田舎で独り死んだ。ボクに、なんの世話もかけずに死んだ。なんのご恩返しもしてあげられないうち

に、死んだ。ボクはその夜、床を並べて寝た。夜中に何度も、母ちゃん、母ちゃんと呼んでみた。なんの返事もしてくれなかった。手を握ってみた。冷たかった。それでも、何度も何度も握っていたら、母ちゃんの手が、温かくなってきた。ボクにはそう思えた。やっぱり母ちゃんは、温ったかい。

編集後記

「泣いて生きるも50年。笑って生きるも50年。泣いて暮らすも笑うにも、心ひとつの置きどころ」（佐賀県念仏ご唱歌）。「人生50年」の時代から長く歌われてきた歌です。日本男性の平均寿命が50歳を越えたのは昭和22年。70歳を越えたのが昭和46年です。また江戸時代中期は40歳。しかし今は80歳。ですが、「こころひとつの置きどころ」は、変わりません。「オカゲサマ」、で生きたいものです。ある本に、こんな体験談が記されていました。一人の中学生はもらったお駄賃500円玉に大喜び、大切にハンカチに包んだ。一人の中学生はゲームセンターで500円玉を湯水の如く使う。と。同じ500円玉であっても、どう受けとるか……まさに「こころの置きどころ」となりましよう。「一切の不幸せ、人間にとつての不幸は、不足から生ずるのではなく、有り余るところから生ずるのだ」とルストイ「戦争と平和」は、3月号の本照寺だよりで紹介しましたが、その通りなのでしょう。これ、過激なんです。オリンピック金メダル授章でも歌う、そう、国歌なんです。「聞け、戦場にあふれる怯えた敵兵たちの叫び声を。彼らは我らの陣地に攻め入り、子供や妻のノドをかき切ろうとしている。市民よ、武器を取れ。隊列を組め。進め、進め、我らの地に奴らの穢（けが）れた血を降らせろ」ね？ 日本では学校で国歌を歌わない教員がいますが、日本は平和な国ですか？